

## 「建設廃棄物処理計画書」のまとめ方

次のような構成で作成し、広島県工事中情報共有システムを利用して承諾を受けてください。

### ●表紙

工事名・提出日を記入

請負業者名・現場代理人名・主任（監理）技術者名を列記

現場代理人と、主任（監理）技術者の捺印を忘れないように。

### ①処分品目別の処理フロー図

（例）紙くず：現場→収集運搬業者→中間処理業者にて分別→売却（〇〇製紙）  
（〇〇運輸） （〇〇商会） ↓  
管理型埋立て（〇〇産業）

### ②計画処分量と、実施処分量の比較一覧表（実施処分量の欄は空欄にしておく）

### ③再生資源利用計画書（情報交換システムからプリントアウトしたもの）

### ④再生資源利用促進計画書（情報交換システムからプリントアウトしたもの）

### ⑤建設副産物情報交換システム登録証明書のコピー

### ⑥契約書のコピー（運搬・処分とも）表・裏面共

### ⑦収集運搬の許可書のコピー（許可車両のナンバー一覧及び自動車検査証のコピーを添付）

注）過積載防止対策における、現場での具体的な確認方法等について明記してください。

### ⑧処分場の許可書のコピー

再生資源化施設の場合には、それが分かる資料（廃棄物再生事業者登録証明書、カタログ等）を添付してください。

### ⑨現場から各処分場までの運搬経路図

### ⑩各処分場の写真

注）現場代理人が、各処分場の許可看板の前で、一緒に入り撮影してください。

※②～④、⑥の計画処分量の数値は一致するように。